



一般社団法人富山県臨床検査技師会  
令和7年度第11回常務理事会会議議事録

開催日時	令和8年2月3日(火) 17時30分～
開催場所	Zoom 会議
出席理事	南部、澤井、田近、稲垣、辻田、上野、浅井、村椿、稲垣、杉江、(神保)
欠席理事	杉江
次 第	<p><u>I. 開 会</u></p> <p><u>II. 出欠の確認</u></p> <p>出 席 <u> 9 名</u> 欠 席 <u> 1 名</u></p> <p><u>III. 報告・協議事項</u></p> <p>1. 令和8年度都道府県技師会との関連行事(予定)について(案)別紙資料①</p> <p>①. 生涯教育推進研修会助成 「都道府県技師会における学術活動の活性化と生涯教履修向上の助成。 1 研修会、定額3万円及び500円/日臨技会員である参加者、最高40名まで(最大5万円) 1 都道府県あたり20研修会(最大100万円)。令和8年4月から令和9年2月まで。</p> <p>②. 全国「検査と健康展」開催経費 「検査と健康展」: 臨床検査に関する正しい知識を普及、地域住民に密着した啓発活動を推進。 臨床検査が健康づくりや生活習慣病の早期発見に果たす役割への理解。 小・中・高生層に、臨床検査および臨床検査技師への関心を高めてもらう。 「臨床検査普及月間」の11月開催を推奨、令和8年9月から令和9年1月までの期間で設定。 一律60万円の助成。</p> <p>③. 人財育成研修会(名称未定) 将来の日臨技・地臨技を担うリーダーの育成を目的とし、「人財育成研修会(名称未定)」開催。 支部単位開催を予定。参加者交通費は日臨技負担、宿泊費は都道府県技師会負担。</p> <p>④. 災害関連 災害発生時における都道府県技師会との連携強化および災害育成。 公益財団法人国際医療技術財団(JIMTEF)実施の「災害医療研修ベース(初級研修)」: 受講料(15,000円)負担 各都道府県技師会推薦の会員1名分。</p> <p>⑤. 総会議決権行使促進事業 定時総会の事前議決権行使数及び現地出席者数に対して1名当たりに対し委託費を支払う。</p> <p>⑥. その他 「学生フォーラム」と「中高生進路支援ガイダンス」の開催。 以上</p> <p>2. 国民向け季刊誌ピペットの配布について 別紙資料② 【1月理事会 報告・提案骨子】ピペットの配布先に関する理事への依頼について</p> <p>1. 現状報告と課題 推移: 全体的に減少傾向(経緯不明瞭な設置分の整理が進んだため)。 明るい兆し: 活用方法を工夫している施設では、逆に部数が不足し増刷に至っている。</p> <p>2. 今後の戦略(配布の「質」と「ルート」の再構築)、ターゲットに合わせた能動的な配布。</p>

① 医療施設での展開（ターゲット：患者・一般国民）

成功事例の横展開：「採血室・検査室前への複数設置」など、確実に目に入る動線を推奨。

② 関連団体・イベントでの展開（ターゲット：業界関係者・学生・地域）

取引先（メーカー・ディーラー）：メーカー担当者事業所のロビーや休憩室への設置を働きかけ、業界全体の理解促進と関係強化につなげる（スズケン、メディセオ等への声掛け）。

養成校（日臨教）：学生の職業意識向上や、オープンキャンパス等での活用。

イベント活用：地域の健康イベント等で配布資料として活用し、草の根の認知活動を行う。

3. 理事会への依頼事項（具体的なアクション）

自施設での実践：理事の所属施設において、成功事例（採血室設置や手渡し等）を試し、部数増。

関係先への一声運動：施設に出入りするディーラーや実習校担当者に、声を掛け案内。

都道府県技師会への展開：協力依頼を出す際、「効果的な活用事例」をセットで周知・推奨する。

4. 令和7年・8年役員推薦委員会

2026年1月13日（火）18:00～ Zoom会議 別紙資料③：議事録

1. 役員推薦委員会構成メンバーと委員長選出について

役員推薦委員名簿の確認後、委員長選出について協議

下司 洋臣氏（済生会富山病院）を委員長とすることを全会一致で決定した

2. 理事の交代について

令和8年・9年度の新理事選出手順について確認

1) 別表の地区・施設リストをもとに、現理事会で推薦者の拾い上げ

2) 取りまとめを役員推薦委員会へ提出

3) 委員会は理事資格について精査

4) 令和8年度定時総会（5/23）で議案提出

（質問・意見等）

・砺波地区次期理事担当施設は公立南砺中央病院ではなく南砺市民病院ではないか（小久保）

➡修正する（南部）

・別表の施設会員数に齟齬がある（東海）

➡会員の出入りがあることは把握しているが、理事選出にあたっては問題とならない（南部）

・地区別会員数に見合った理事数を今後検討すべきではないか（石倉）

➡検討にあたっては施設長（技師長）間協議が必要。今後の課題として議事録に記載する（南部）

3. 技師長等管理監督者会議

2026年2月21日（土）富山市民病院 301会議室 11:00～12:00

参加確認状況：13施設のみ、主要施設に再度確参加確認。

配布資料はPDFファイルに取りまとめ、事前配布とし、当日は会場でスライド投影にて説明する。

報告並びに議題：

・令和7年度活動報告：日臨技、富臨技、

富臨技学術活動報告は稲垣担当、資料作成17日までに作成。

・R8・9年度富臨技理事選出について 理事候補者選任中の説明

・精度管理試料の一括発送について

試料配布方法精度管理協議会で承認を得られれば実施予定

・表彰規程について 田近担当、資料作成2/19日までに作成。

・令和9年度日臨技中部圏支部医学検査学会の実務委員の協力依頼  
開催日、場所の通知と、各施設の技師さんに実務委員依頼への協力

・富臨技会計の現状と課題

① 富臨技の歴史

発足昭和28年、会員数の動向と現状正会員数約580名で横ばい推移。

② 富臨技会計の現状

単年度収支と当期支出差額の状況説明：R4年度から単年度赤字が続いている。

次年度繰越金の説明：R5年度で繰り越し赤字になっている。

収入と支出勘定項目と詳細内容

③ 富臨技会費の推移と現状分析

富臨技会費の推移：平成3年から年会費6,000円 / 入会金1,000円のまま

収入の視点：富山県助成金削除（令和7年度から教育研修9万円、精度保証事業90万円削

除）

支出の視点：管理費増加（事務所賃借料・光熱水量）（←旧3万円）

令和5年8月富臨技事務所移転（賃借料5.5万円+光熱水量費+共益費）

給与手当：令和7年10月より最低賃金引上げによる人件費（+100円/時間）

通信運搬費・消耗什器備品の値上げ

④ 富臨技会計の課題と今後

令和6・7年度の収支改善への試み：日臨技生涯教育推進研修会助成20研修会、最大100万

円

学会・研修会参加費の徴収（受益者負担）

会員へ年会費値上げのお願い：2月 理事会で説明、2月 技師長等管理監督者で説明

4月 理事会で定時総会議案提出の決議

5月 定時総会で議案提出

金額については2月理事会で2千円上げで理事に諮る。追加資料については9日までに提出。

賃借料・助成金・賛助金確保：賃借料66万円、精度管理協議会へ120万円、

各種協賛賛助金10万円等190万円確保するためには

+2000円では厳しく+3000円の負担も余儀ない

中部圏支部近隣県の会費収入状況：愛知2016.5万円、静岡990.5万円、三重719.1万円、

岐阜724.5万円、石川368.5万円、富山352.8万円

単年度赤字+昨年度繰り越し赤字分：単年度120万円+47万円？

※1. 一般社団法人富山県臨床検査技師会 会費規程

平成24年 4月1日 制 定

平成30年7月12日 一部改定

⇒ 令和8年5月 総会承認後 一部改定

（総 則）

第1条 一般社団法人富山県臨床検査技師会（以下「会」という。）定款第7条による入会金及び会費の額は、この規程の定めるところによる。

（会費及び入会金）

第2条 会費の年額及び入会金は、次のとおりとする。

（1）正会員の会費は6,000円とし、入会金は1,000円とする。⇒ +2000円：8000円

（2）賛助会員の会費は30,000円とする。 ⇒ +3000円：9000円

(会費及び入会金の納入期)

第3条 会費の納入期は、年度開始前までに次年度の会費を納入しなければならない。

2 新入会員は、入会手続きと同時に、その年度の会費と入会金を納入するものとする。

(会費の減免の特例)

第4条 会長は、会員に特別な理由があると認める場合は、会費を減免することができる。

(規程の変更)

第5条 この規程は、理事会の議決を経なければ改定することができない。⇒ 総会の議決

(附則)

この規程は平成24年4月1日から施行する。 ⇒ この規程は令和8年5月〇日から施行する。

#### 4. 富山県医学検査学会 (第50回)

2026年2月21日(土) 富山市民病院

一般演題 14、特別講演 2 : 抄録集・プログラムはHPに掲載。

各座長にタイムカウント遵守で、質疑応答は終会後に個別でしてもらう。

臨床検査総合部門研修会

愛知県会長 藤田 孝氏 「臨地実習の思惑 ~受け入れる側と送り出す側と学生と~」

<学会日程> 総合司会: 稲垣 泰良 (富山県臨床検査技師会学術部長)

13:25 ~ 開会式・会長挨拶  
13:30 ~ 一般演題 (14演題)  
15:40 ~ 特別講演 (2演題)  
16:10 ~ 臨床検査総合部門研修会

<一般演題>

臨床血液部門 座長: 杉田 拓海 (黒部市民病院)

演題1 「ヘモグロビン濃度が偽高値を呈した原発性マクログロブリン血症の一例」

金山 理桜 (富山県厚生農業協同組合連合会 高岡病院)

演題2 「凝固波形解析が診断の一助となった、若年性後天性血友病Aの1症例」

湊谷 峻太郎 (市立砺波総合病院)

生物化学分析部門 座長: 山田 郁子 (医療法人 高岡みなみハートセンター みなみの杜病院)

演題3 「TP 抗体試薬検討中に経過を追えた梅毒初期の一例」

高野 絢香 (黒部市民病院)

演題4 「液状凍結免疫マルチコントロールの性能評価および当施設における運用検討」

太田 梨里 (富山県厚生農業協同組合連合会 高岡病院)

臨床微生物部門 座長: 杉江 和茂 (国立大学法人 富山大学附属病院 検査・輸血細胞治療部)

演題5 「NTS 菌血症の発症により脳梗塞の進行へ影響を及ぼした一例」

長井 静香 (富山赤十字病院)

演題6 「生物学的製剤投与下の患者が劇症型A群溶連菌に感染した事例」

田中 瑚夏 (独立行政法人 地域医療機能推進機構 高岡ふしき病院)

演題7 「腎膿瘍から非チフス性サルモネラが検出された一例」

柏木 涼子 (市立砺波総合病院)

演題8 「当院における過去3年間の抗酸菌検出状況について」

長澤 遼太 (富山県厚生農業協同組合連合会 高岡病院)

病理細胞部門 座長: 清水 雅彦 (富山県立中央病院 病理検査室)

演題9 「腹腔洗浄液における液状化検体細胞診が悪性リンパ腫の判定に有用であった一例」

加賀美 碧 (富山県済生会 富山病院)

臨床生理部門 座長: 中川夏輝 (国立大学法人 富山大学附属病院 検査・輸血細胞治療部)

座長: 油谷 智史 (高岡市民病院)

演題10 「経胸壁心臓超音波検査で形態的判断に苦慮した大動脈弁奇形の一例」

村上 若菜 (富山県厚生農業協同組合連合会 高岡病院)

演題11 「生理検査におけるパニック値の運用と構築に向けて~報告基準の統一化~」

佐塚 勇紀 (高岡市民病院)

演題12 「当院の臨床検査技師によるペースメーカー管理」

米澤 琳 (富山県済生会富山病院 臨床検査科)  
 演題 1 3 「当院における大腿骨近位部骨折術後の DVT 検出率」  
 米陀 新菜 (富山市民病院)  
 演題 1 4 「法的脳死判定のためのマニュアル作成と脳波検査シミュレーションの取り組み」  
 小林 七海 (国立大学法人 富山大学附属病院)  
 (特別講演) 座長: 吉田 淳史 (富山県臨床検査技師会学術副部長)  
 特別講演 1 『育休・産休』現場 最前線 ～女性技師の働きやすさは職場環境にある!?～  
 塩崎 真弓 (国立大学法人 富山大学附属病院)  
 特別講演 2 「ニューリーダーとしての歩み」  
 中川 夏輝 (国立大学法人 富山大学附属病院)  
 閉会の挨拶: 田近 洋介 (富山県臨床検査技師会副会長)

(臨床検査総合部門研修会) 座長: 澤井 真史 (富山県臨床検査技師会副会長)  
 『臨地実習の思惑 ～受け入れる側と送り出す側と学生と～』  
 藤田 孝 先生 (愛知県臨床検査技師会 会長)  
 閉会の挨拶: 澤井 真史 (富山県臨床検査技師会副会長)

5. 企業活動と医療関係等の関係の透明化ガイドラインについて

企業協賛募集要項への対応

例) 各種申し込みに関しまして、日本製薬工業協会の「企業活動と医療関係等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、「共催企業様と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学会等の会合開催にかかる費用を公開することについて了承致します。

会長署名: 協賛を募る際、一文を表記して情報公開すること。

6. 各部局からの報告

1) 事務局

講師講師料と行動費および研修会参加費金額の見直しを提案について

行動費は zoom500 円、対面 2 時間 1 単位 500 円、

参加費は 1000 円以上に、富山県学会 2000 円以上にしてはどうか?

研修会講師料で精度管理報告会に 10 万円の支給額を見直せるか?学術に準じてはどうか?

・定款の改定案として 4 月の理事会に提案し、理事会に諮ることとする。

※1. 一般社団法人富山県臨床検査技師会 旅費・行動費規程 令和 5 年 6 月 8 日 一部改定  
 別表

旅費支給基準

種類	区分	支給額
交通費	鉄道運賃 (グリーン車を除く)	原則として運賃実費
	航空運賃 (原則として沖縄、北海道)	
	自家用車	20 円 / Km
宿泊費	宿泊料	1 泊 10,000 円以下の実費支給
	車中・船中泊料	寝台料金の実費支給
食費	食卓料	朝・昼 各 1,000 円 夕食 1,500 円
日当	行動費	4 時間を 1 単位とし、1,000 円とする。 (但し、1 日 3 単位までとする)

改定案 ⇒ zoom の場合は 500 円

⇒ zoom の場合は 500 円

申請単位は 1 日 0.5 単位 2 時間～3 単位まで もしくは 2 時間を 1 単位とし 500 円とする。

(但し、1 日 6 単位までとする)

II. 講師料

（学術部・学術部門（部門研究班）内規 第14条）

講師	研修会	学会
医師	30,000円	50,000円
県外 臨床検査技師	10,000円	10,000円
県外 臨床検査技師実習補助	5,000円	-----
県内 臨床検査技師	3,000円	-----
他職種、県内医療関係者	10,000円	10,000円

精度管理報告会の講演 研修会講師料も学術に準じ 現10万円を変更しては？

IV. 参加費 学術部・学術部門（部門研究班）内規 第16条）

改定案 会員

- 1) 研修会、学会 500円以上 ⇒ 1) 研修会 1000円以上  
2) 学会 2000円以上（県2000円、支部5000円）

非会員

- 1) 研修会 1,000円 ⇒ 3000円  
2) 学会 15,000円

2) 会計部

R8.1 月分

<収入> 合計 60,000円

日臨技	正会員会費	令和7年度分	6,000円×0名分	0円
	正会員	入会金	1,000円×0名分	0円
法人	賛助会費	(R8年度分)	30,000円×2社	60,000円
	広告収入		20,000円×0社	0円

<支出> 合計 243,200円 \*賃貸料やコピー機リース代等の固定費以外の主な支出について

検査と健康展（機器賃借料）	13,000円
検査と健康展（理事行動費、弁当代、交通費、駐車料金）	210,200円
富山県公衆衛生学会 賛助会費	20,000円

- 2025年度 研修会申請に関わる日臨技助成金のまとめ  
20研修会：1,298,500円（推進費+助成金計 893,500円、参加費計 405,000円）
- 助成金支出と賛助会費支出：精度管理協議会 1,200,500円、  
細胞学会 3万円、富山県公衆衛生学会 2万円、他、2万円

3) 精度管理部

1/28 精度管理部門責任者会議報告

- ・各部門の試料作製（準備）日を6月20日（土）、試料到着日を6月22日（月）に、回答締め切り日を7月2日（木）（10日間）と設定された。
- ・各部門の試料作製、準備は6月20日（土）、21日（日）午前「一括試料梱包会場」に各部門員が折りたたみ式クーラーボックス（技師会で準備する）に入れて試料を持参し、各参加施設への発送用袋に入れ、ヤマト運輸に21日（日）午後の早い時間帯に、集荷をお願いする。
- ・4月17日（金）の「精度管理協議会」にて一括発送の実施について提案し、承認後「令和8年度臨床検査精度管理調査の実施について」案内を5月上旬に行い、一括発送の実施を案内。

4) 学術部

令和7年度 富山県医学検査学会 2026年2月21日（土）富山市民病院 講堂

<スケジュール>

時刻	内容	担当
13:00 ~	受付開始	総合司会：稲垣 泰良
13:25 ~	開会式	稲垣 泰良
13:30	会長挨拶	南部 重一
13:30 ~ 15:30	一般演題 14 演題(休憩なし)	座長：担当学術部門から タイムキーパー：西島 玲衣
15:30 ~ 15:40	休憩・調整	
15:40 ~ 16:00	特別講演 2 題	2名のシンポジスト 司会：吉田 淳史
16:00 ~ 16:05	閉会式	田近 洋介
16:10 ~ 17:10	特別講演 (臨床検査総合部門研修会)	座長：澤井 真史 閉会の挨拶：澤井 真史

※14 演題：6分発表&質疑2分でスムーズに進行しても約2時間はかかる

<役割分担>

役割	担当
会員受付	辻田、竹林、長井、山崎、加藤、高野、久保
会計(参加費徴収)	浅井、森
照明	荒木、根建
マイク	尾崎、中島、林
スライド・PC	吉田、杉江、西島、岡崎、稲垣
カメラ・記録	上野、南
庶務(日臨技会長対応)	澤井、田近、村椿、神保
会場設営	理事全員

準備

物品	
研修会・学会受付用紙	会員用、賛助会員用、非会員用、座長用
座席用	「講師」、「座長」、「演者」
PC関係	ノートPC(学術)←予備は市民病院のものを準備 プロジェクターとケーブル(HDMI)の確認
マイク	座長、演者、質疑用2本ほど(会場備え付けのもの)

※ 理事集合時間 12:00、演者集合時間 12:30 理事以外座長集合時間 13:00

【学会・研修会報告】

日時	部門	会場	内容	参加者数
12月20日	病理細胞診部門	富山赤十字病院+リアルタイムZoom配信	令和7年度 第4,5回生活習慣病従事者研修会	44
2026年1月24日	病理細胞診部門	富山赤十字病院+リアルタイムZoom配信	令和7年度 第6回生活習慣病検診従事者研修会	40

【会議開催報告】

日時	部門	会場	内容	出席者数	助成金申請
10月19日	臨床一般部門	富山大学附属病院 臨床研修センター 2階多目的研修室	第3回臨床一般部門会議	4	なし

【研修会・学会予定】

日時	部門	会場	内容	助成金申請
2026年2月21日	全部門	富山市民病院 3階講堂	令和7年度 富山県医学検査学会(第50回)	なし

【共催・後援】

日時	団体名	会場	内容	出席者数	点数
12月4日	住友ファーマ株式会社	富山県民会館 704号室	ファブリー病エリアフォーラム in TOYAMA	富臨技参加：14名	済
12月6日	富山県臨床工学技士会	富山大学附属病院 臨床講義室1	第54回富山県臨床工学セミナー	富臨技参加：11名	済

2月23日	富山県合同輸血療法委員会・検査技師部会	富山県赤十字血液センター 3階会議室	富山県合同輸血療法委員会・検査技師部会輸血実施時の患者観察と対応を学ぼう！
2月28日	日本臨床検査医学会東海・北陸支部	インテックビル タワー111 スカイホール	第64回 日本臨床検査医学会東海・北陸支部総会
3月1日	日本輸血・細胞治療学会北陸支部	金沢大学附属病院 外来棟4F CPDセンター	第12回日本輸血・細胞治療学会北陸支部スキルアップ研修会

● 学術活動年間活動リスト

令和7年	5月17日(土)	2025年度富山県細胞検査士研修会
	5月24日(土)	令和7年度臨床総合部門研修会
	5月31日(土)	第47回 シスメックス学術セミナー 令和7年度第1回富山県生活習慣病検診従事者研修会
	6月14日(土)	第1回輸血検査研修会
	6月20日(金)	北陸血友病セミナー
	7月26日(土)	令和7年度第1回生物化学分析部門研修会
	7月27日(日)	第2回輸血検査研修会
	8月3日(日)	第112回 日本病理組織技術学会
	8月23日(土)	第5回 Thrombosis&Hemostasis Seminar 25回北陸病原微生物研究会
	8月30日(土)	令和7年度生理検査部門第1回生理研修会
	9月6日(土)	第3回輸血検査研修会
	9月15日(月)	輸血検査実技研修会
	9月21日(日)	北陸一般セミナー2025
	10月4日(土)	第53回富山県臨床工学セミナー 令和7年度第2回生物化学分析部門研修会 令和7年度第2回富山県生活習慣病検診従事者研修会
	10月10日(金)	第4回富山県肝疾患セミナー
	10月18日(土)	第55回富山県感染対策研究会
	10月21日(火)	北陸凝固異常研修会2025
	10月25日(土)	令和7年度病理細胞検査部門精度管理調査報告会 および第1回病理細胞部門研修会
	11月1日(土)	令和7年度第3回富山県生活習慣病検診従事者研修会
	11月8日(土)	令和7年度臨床化学検査部門 精度管理調査報告検討会
	11月13日(木)	令和7年度富山県輸血懇話会学術講演会
	11月15日(土)	令和7年度生理検査部門 部門別精度管理報告会 兼 第2回生理研修会 令和7年度 臨床微生物部門・染色体遺伝子部門合同精度管理調査報告会 および 第1回研修会
	11月23日(日)	令和7年度 第1回 青年部勉強会
	11月29日(土)	第43回日本輸血・細胞治療学会北陸支部例会
	12月5日(金)	ファミリー病エリアフォーラム in TOYAMA
	12月6日(土)	第54回富山県臨床工学セミナー
	12月7日(日)	令和7年度第37回臨床検査精度管理調査結果 報告会、研修会
	12月20日(土)	令和7年度第4,5回富山県生活習慣病検診従事者研修会
令和8年	1月24日(土)	令和7年度第6回富山県生活習慣病検診従事者研修会
	2月21日(土)	令和7年度富山県医学検査学会(第50回),研修会
	2月23日(月)	富山県合同輸血療法委員会・検査技師部会
	2月28日(土)	第64回日本臨床医学会 東海・北陸支部総会
	3月1日(日)	第12回日本輸血・細胞治療学会北陸支部スキルアップ研修会
	3月14日(土)	第56回富山県感染対策研究会

5) 広報部

会誌作成進行中、初校依頼終了後校了とし、印刷依頼予定。

6) 公益事業部

2月理事会にて、検査と健康展の費用、会計報告、アンケート集計結果報告予定。

7) 青年部

次年度に向けて、研修会開催計画を立案中。

IV. 今後の日程

2/12(木)	第7回理事会
2/21(土)	技師長等管理監督者会議 富山県医学検査学会(第50回)

V. その他

・富山大学理事における「兼業依頼」を学内規程により指定されたオンライン申請方式にて申請依頼

	<p>技師会事務局のサイトより入力申請が可能か？技師会として、方式に沿った運用が可能かどうか。</p> <p>【参考（同院の申請方式）】</p> <p><a href="https://www.u-toyama.ac.jp/collaboration/cooperation/dual-employment/application-form/">https://www.u-toyama.ac.jp/collaboration/cooperation/dual-employment/application-form/</a></p> <p>・印刷物印刷会社の提案について、経費節減案</p> <p>議案書 650 冊 30.75 万円、名簿 350 冊 20.68 万円、会誌 150 冊 22.1375 万円、青本 150 冊 29.38 万円</p> <p>エースプリント見積り：議案書 24.3750 万円、名簿 15.9 万円、会誌 11.55 万円、青本 16.5 万円。</p> <p>活動の記録、付属資料は HP に掲載し、議案のみを小冊子形式に変更し、冊数も再検討する。</p>
<p>議事録署名</p>	<p>事務局会議議長（会長） 南部 重一 </p> <p>議事録著名人（副会長） 澤井 真史 </p> <p>書記（事務局長） 村椿 智佳子 </p>